

■プレスリリース投稿-記入例

プレスリリース投稿

プレスリリース投稿

この度、ジェグテック会員の皆様のご事業にお役に頂くため、ニュースサイト「ジェグテックヘッドライン」に貴社の新製品や研究・開発などプレスリリースを掲載するための投稿フォームを設ける運びとなりました。本サイトは、ジェグテックの登録企業に限らず、広く一般に公開されるため、より多くの方へ貴社をPR頂けます。是非、ご活用頂ければ幸いです。

注意事項

- ※掲載は1回のみで、ジェグテック会員限定とさせていただきます。予めご了承ください。
- ※掲載内容は、貴社が報道機関向けに広く公表・発表したい内容としてください。
(売り込みに該当する内容・公序良俗に反する内容・反社会的内容の投稿は、掲載を見送りとさせていただきます)
- ※応募社多数の場合、先着5社までとさせていただきます。
- ※既に他の媒体で掲載されている場合、掲載元の明示をお願いいたします。

1 お名前 (必須)

公開されません

2 会社名 (必須)

公開されません

3 メールアドレス (必須)

公開されません

2 プレスリリース タイトル

3 見出し1

4 本文1

2019年9月4日、LINE株式会社およびLINE Fukuoka株式会社は、登録者が162万人を超える福岡市LINE公式アカウントにおいて、「避難行動支援」という防災新機能の実証実験を9月4日(水)より開始したことを発表しました。平常時・災害時・復旧支援の期間全てを支えるライフインフラを目指した実証実験だとしている。

防災新機能「避難行動支援」は、「平常時モード」(平常時の備えを支援)と「災害時モード」(災害時の避難行動支援)の2つの機能について開発を行っている。2つのモードに加えて、以前から搭載している「道路公園等通報」機能を用いて、災害後の復旧まで支援する方針だ。

福岡市とLINE株式会社は、「地域共働事業に関する包括連携協定」に基づき、LINE技術を利用したSmart Cityを目指し取り組みを進めている。

5 見出し2

6 本文2

今回発表された実証実験は、フェーズ1とフェーズ2にわけて実施される予定だ。

2019年9月4日から2019年10月31日に行われる予定のフェーズ1で「平常時モード」が公開され、「災害時モード」はテスト版が公開される。テスト版でのアンケートを基に機能をブラッシュアップし、フェーズ2での本番運用を目指す。

フェーズ2は2019年11月1日～2020年3月31日、「災害時モード」のテスト版はクローズされて本番運用される予定だ。それに伴い、「災害時モード」は災害が実際に発生したときのみ利用可能となる。「平常時モード」はフェーズ1と変更なく公開が続行される。
(画像はプレスリリースより)

7 出典元URL

8 画像ファイル: 形式はjpg/png/gif、サイズ上限2MB
 掲載する画像を一点お送りください
 選択されていません

1 お名前・貴社名・メールアドレスをご記入ください。こちらの記載内容は、公開されません。

2 プレスリリース全体のタイトルをご記入ください。

3 見出し1をご記入ください。

4 本文1をご記入ください。
※400字を目安としてください。

5 見出し2をご記入ください。
※記載事項が無い場合、空欄でかまいません。

6 本文2をご記入ください。
※400字を目安としてください。
※記載事項が無い場合、空欄でかまいません。

7 出典元のURLをご記入ください。

8 画像ファイルを添付してください。

■表示例

2 **福岡市LINE公式アカウントで防災新機能「避難行動支援」実証実験**

2019.09.11
Headline すべて 安全

8

防災新機能「避難行動支援」機能でできること

平常時モード(9月4日-利用可能)

ハザードマップや危険箇所をすぐに確認できる

普段から避難所を確認して家族や頼り合いと共有しておく

災害時(11月予定-利用可能)

防災情報を取り見る設定をしておく

災害時にメッセージが届く

チャットボットで避難行動と関係する避難所を確認し、避難開始を共有する

3 **防災新機能「避難行動支援」実証実験開始**

4

2019年9月4日、LINE株式会社およびLINE Fukuoka株式会社は、登録者が162万人を超える福岡市LINE公式アカウントにおいて、「避難行動支援」という防災新機能の実証実験を9月4日(水)より開始したことを発表しました。平常時・災害時・復旧支援の期間全てを支えるライフインフラを目指した実証実験だとしている。

防災新機能「避難行動支援」は、「平常時モード」(平常時の備えを支援)と「災害時モード」(災害時の避難行動支援)の2つの機能について開発を行っている。2つのモードに加えて、以前から搭載している「道路公園等通報」機能を用いて、災害後の復旧まで支援する方針だ。

福岡市とLINE株式会社は、「地域共働事業に関する包括連携協定」に基づき、LINE技術を利用したSmart Cityを目指し取り組みを進めている。

5 **「平常時モード」と「災害時モード」**

6

今回発表された実証実験は、フェーズ1とフェーズ2にわけて実施される予定だ。

2019年9月4日から2019年10月31日に行われる予定のフェーズ1で「平常時モード」が公開され、「災害時モード」はテスト版が公開される。テスト版でのアンケートを基に機能をブラッシュアップし、フェーズ2での本番運用を目指す。

フェーズ2は2019年11月1日～2020年3月31日、「災害時モード」のテスト版はクローズされて本番運用される予定だ。それに伴い、「災害時モード」は災害が実際に発生したときのみ利用可能となる。「平常時モード」はフェーズ1と変更なく公開が続行される。
(画像はプレスリリースより)

▼外部リンク

LINE Fukuoka株式会社

<https://linefukuoka.co.jp/ja/pr/news/2019/090411>

7